

## ま え が き

この報告書は、労働省の要望を受けて当研修研究センターが平成8年度に実施した精神障害回復者等の職業訓練の実態に関する調査をとりまとめたものである。

各都道府県では、平成4年から精神障害回復者等の職業的自立と社会参加を積極的に推進するため、公共職業能力開発施設のうち1校を精神障害回復者等に対する職業訓練の拠点校に指定し、一般の訓練生と一緒に訓練を実施しているところである。

そこで、当研修研究センターでは、この制度が発足して5年を迎える平成8年度に、精神障害回復者等の職業訓練のあり方を調査研究するため、全国の公共職業能力開発施設における精神障害回復者等の職業訓練の実施状況を調査した。

精神障害回復者等の訓練生は、全国的にみて最近やや増加してきているものの、その数がまだまだ少ないようであるため、収集したデータ量も限られたものとなっているが、この調査結果は精神障害回復者等の職業訓練の実態をとらえているものと思う。

本書が精神障害回復者等の職業訓練に携わる指導員や関係者の参考になれば幸せである。

ご多忙のところ本調査にご協力いただいた指導員をはじめとする関係者の方々に心からお礼を申し上げたい。

平成 9 年 6 月

職業能力開発大学校  
研修研究センター

精神障害回復者等の職業訓練のあり方検討会メンバー

職業能力開発大学校研修研究センター

開発研究部第三開発研究室

更科利夫（室長）

浅井清美（研究員）

福元基（研究員）

中井修（研究員）

資料シリーズ No. 12

精神障害回復者等の職業訓練に関する調査報告書

---

---

発行 1997年6月

編集・発行人 職業能力開発大学校研修研究センター

〒229-11 相模原市橋本台4-1-1

TEL 0427-63-9047（広報普及室）

印刷 株式会社 芳文社

〒160 東京都新宿区新宿3-12-4

TEL 03-3356-5887

---

---